

# 会 議 録

会議の名称	令和4年度第1回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	令和4年6月6日(月)午後3時～午後4時30分
開催場所	第二庁舎 801会議室
出席委員	佐藤委員、宇野委員、奥山委員、大橋委員、清水委員、伊熊委員、遠藤委員、田原委員、松田委員、川上委員、植田委員、小玉委員、佐藤委員、金川委員
欠席委員	澁谷委員、坂口委員
会議次第	(1)委員及び事務局職員の自己紹介 (2)会長及び副会長の選出について (3)教育委員会からの報告 (4)今年度の活動内容について (5)その他 (6)次回の開催について
主な意見等	(1)委員及び事務局職員の自己紹介 (委員) ・今年から校長になって、検食分も食べるようになった。いつも給食を楽しみにしている。給食委員会も楽しみにしているので、よろしく願います。 ・東小学校で栄養教諭を務めている。よろしく願います。 ・今年度、栄養士会を代表して参加させていただく。よろしく願います。 ・本町小学校で調理をしている。よろしく願います。 ・東小で給食調理をしている。よろしく願います。 ・南中学校、小金井第一中学校を受託させていただいている。栄養士の先生を中心に安全でおいしい給食を日々提供することができている。よろしく願います。 ・今年度より小金井第三小学校を受託させていただいている。スタート当初はバタついたが、ようやく軌道に乗ってきた。栄養士の先生と連携を取りながら安全でおいしい給食、喜ばれる給食の提供に努めて参りたい。

- ・緑中学校を受託している。チーフを中心に安全でおいしい給食を作りたいと思っている。
- ・小金井第四小学校と緑小学校を受託させていただいている。これから安全でおいしい給食の提供がより大事になってくる。皆と作り上げていきたいと思っている。
- ・小金井第二小学校、南小学校を担当している。コロナ落ち着いてきたが、家族感染が増えてきたように思う。これからも体調管理を徹底して参りたい。
- ・小金井第一小学校のPTA会長をやらせていただいている。弁当屋などの運営をしている。また、JAで学校給食の野菜などいろいろサポートに携わっている。よろしく願います。
- ・P連から出向した。三番目の娘が給食をすごく楽しみにしていて、給食を食べるために学校に行っている感じ。市内でパン屋を営んでいる。よろしく願います。
- ・私の子供たちも給食を楽しみに学校生活を送っていた。給食が子供たちの成長に果たす役割は大きなものがあると思う。
- ・食材費の値上がり、他の物を一斉に値上がりしていて、給食費が大変厳しいと聞いている。いいメニューが出せなくて困っているのではないかと心配している。

(事務局)

- ・学務課長を拝命している。よろしく願います。
- ・学務課保健給食係で栄養士をしている。よろしく願います。
- ・学務課保健給食係で事務をしている。よろしく願います。
- ・学務課保健給食係の係長をしている。よろしく願います。

## (2)会長及び副会長の選出について

(事務局)

要綱第五条に委員の互選によることとなっている。会長に立候補あるいは推薦はあるか。

(委員)

これまでの経験や学校現場のことを考え、佐藤委員を推薦する。

(事務局)

ただいま、佐藤委員を会長にとの推薦が上がっているが、他にあるか。

他に無いようですので、諮らせていただく。会長を佐藤委員に決定することにご異議はあるか。

—異議なし—

異議はないようなので、佐藤委員を会長に選任させていただく。

(会長)

大役を仰せつかった。精一杯務めさせていただく。よろし

くお願いする。

引き続き、副会長の選任に移らせていただく。副会長に立候補あるいは推薦はあるか。

(委員)

・奥山委員を推薦する。奥山委員は給食の市民活動に10年以上関わっており、市議としての経験もある。

(会長)

奥山委員を副会長にどの推薦があったが、他に推薦はあるか。

(委員)

・この委員会の目的は学校給食の支援見守りをする事なので、学校給食に理解の深い栄養教諭の伊熊委員を推薦する。

(会長)

伊熊委員を副会長にどの推薦があったが、他に推薦はあるか。

それでは、お諮りする。奥山委員を副会長に選任することにご異議はあるか。

—異議なし—

次に、伊熊委員を副会長に選任することにご異議はあるか。

—異議なし—

それでは、奥山委員、伊熊委員を副会長に選任させていただく。

### (3)教育委員会からの報告

(学務課長)

給食調理の委託について報告させていただく。小金井第三小学校の給食調理を4月から委託を開始した。先ほど受託事業者から挨拶があったが、葉隠勇進株式会社様に委託をしている。学校では、栄養士を中心に事業者と連携を取りながら、安全でおいしい温かい給食を提供しているところ、季節の献立とかさらにおいしい給食を提供して参りたいと考えている。

(委員)

学校給食の指針が変更されたが、変更点などの説明をしていただきたい。

(学務課長)

変更箇所について、2ページの一番上のところ、「また各学校に配置する栄養教諭・栄養士が献立をたてているので、教科や学校行事と連携した給食を組立やすく生きた教材として活用します。今後とも自校方式で調理し、各学校に栄養教諭・栄養士を配置します。」と明記させていただいた。次に、3ページの表、文部科学省告示第10号による学校給食実施基準の別表を最新のものに差替えをさせていただいた。最後に1

0 ページ下から 4 行目、指針の作成時平成 25 年 4 月には、小金井みんなの給食委員会が立ち上がっていなかったが、平成 27 年 4 月に立ち上がったことを明記させていただいた。

(4)今年度の活動内容について

今年度は、給食の試食、農家見学、講演会を開催したいと考えている。

給食の試食は、令和 2、3 年度は新型コロナの影響により見合わせていたが、今年度は開催したいと考えている。順番は緑小学校だが、地区によって児童生徒が増えているため、受け入れが可能な学校と調整するが、コロナの感染が拡大すると難しい場合もある。また、給食の試食と第 2 回の会議を同日に行う予定。

農家見学は、昨年は大雨の影響で急遽中止になってしまった。今年度は、まだ伺っていない農家さんの見学をできればと考えている。日程等は、遠藤委員にお願いしたいと考えている。

(委員)

第一候補日、第二候補日を設けていただくとありがたい。

(会長)

できるだけその方向でお願いします。

(事務局)

講演会は、昨年度、お茶の水女子大学の赤松先生に講師を引き受けていただいたが、コロナの感染拡大により延期しているといった状況。先生との窓口は、引き続き宇野委員にお願いしたいと考えている。

(会長)

宇野委員から補足説明をお願いします。

(宇野委員)

前回の委員会で大枠について決まっていて、先生には、午後 3 時から午後 4 時 40 分終了の予定ということで了解をいただいた。講演の内容は、新たに練り直していただけたこと。行動科学に基づいた食育ということで、子供の行動を変えるにはどうしたら良いかなど、科学的なアプローチというところで講演いただけるのではないかと考えている。

あと、講演会の運営については、市民公募委員を中心に事務局と連携していくことになっている。手伝える方は宇野まで連絡をお願いしたい。

(会長)

それでは、今年度の活動については、給食の試食、農家見学、講演会を中心とする。昨年度、出来なかったものもあるということで、今年度もコロナの状況にもよるが、出来るだけ実施して行ければと考えている。

(5)その他

食材が値上がりしている。現場の工夫など大変だと思う。給食費の値上げも気になるが、国のコロナ対策の補助金を給食費に使っていいよとも聞いている。そのことについて、現場の方や学務課から話を伺いたい。

(学務課長)

決定している訳でないので、そのことを理解の上聞いていただきたい。

物価高騰の中、場合によっては、給食費の値上げを検討せざるを得ない状況下と認識しているが、そのような中、国の方で新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の中でコロナ禍における原油価格・物価高騰対応分というのを新設し新たに予算を確保されたところである。学校においては、じゃがいもの品種を変えたり、果物の種類を変えたり、揚げ物から焼き物に変えるなどの対応をしていたが、それでも大変だという現状は聞いているところで、学校の実情を把握し、非常に前向きに検討しており、議会の一般質問に同様の答弁をさせていただいている。

(会長)

補助金を使う方向で検討している。

(委員)

例えばその補助金が使えることになったとして、2学期以降の給食にしか使えないのか。また、給食費は、年間で帳尻が合えばいいのか。

(学務課長)

給食費は、年間で帳尻を合わせるという形になっている。2学期以降の補助金の考え方で、制度を考えた時に1学期に遡るのは難しい。

(委員)

関連するが、今回はコロナ禍による経済状況の変化による臨時的な措置という面が大きいと思っている。食材費の値上がりというのは、コロナやウクライナ、ロシア間で行われている戦争だけではなく、いくつもの要因が重なって、企業の中で吸収しきれず、食材価格に転嫁しなければならない状況と認識している。給食費の値上げは、小金井市でもこれまでされているもので、その時に安く給食を提供して欲しいと思う保護者からは、何故値上げするのかという声が上がってくることは否めないと思う。100%の保護者に理解してもらうことは難しいが、検討過程を情報発信してもらいたい。また別のところで、教育の無償化ということも、学校給食の無償化ということも検討していく必要があると思っている。それから、食材費の値上がりの中で、特に栄養士は献立の変更などで奮闘されていると思うし、ここでその一端を披露していただいて、共有できたらいいと思うので、その辺の工夫を

伺いたい。

(学務課長)

誤解していただきたくないのは、保護者の方々に負担いただいている給食費を改定することは、今は考えていない。その上で国の対策もあり、今何ができるのかというところを検討している。

小金井市の給食費というのは、多摩26市の中で高い方に位置している。これは、非常に良い、安全でおいしい給食を提供するのに必要な価格ということで理解をお願いしたい。この給食費を改定する場合は、明日から値上がりしますということにはならないので、一定周知のもと、段階を踏んでいくということになる。また、年の途中からではなく、年度の始まりからということになると思う。今暫くは、改定する段階には至っていないと考えている。

(会長)

できるだけ保護者の混乱が無いように検討しているということの良いか。

(学務課長)

値上げするということになれば、一定周知のもと、段階を踏んでいくということになるが、現在は、国の補助金を活用した方法を検討している。

(委員)

小金井市でも値上げしない方向でかなり前向きに検討されているということは理解している。ただ、今後、食材が値下がりしていくということは考えにくい。いずれ給食費の値上げを検討しなければならない時が来ると思う。過去の値上げの時に検討過程ではなくて、結果を受け取った保護者の中でわっとなっていてることがあった。本来だったら値上げしないといけなところ、交付金が入っているから値上げしないで済んでいるということ、どうやって伝えるかということもある。

(学務課長)

補助金の検討をしてやるということになった場合、市民の皆様、保護者の方々へは周知をさせていただく。保護者の方々に負担いただく金額は変わらないが、施策として行うということは周知させていただく。表現の仕方はどのようにしたら良いかというのはあるが、周知の方法も含めて考えて参りたい。

(会長)

栄養士や調理員、委託業者の皆様のご助力で給食ができているという話だと思う。

(委員)

折角出席していただいているので、委員の皆様から教えていただきたい。

(伊熊委員)

学校給食に欠かせない玉葱、じゃがいもが値上がりしていて、なかなか大変な状況。調理員さんには申し訳ないが、今まで煮崩れしないじゃがいもを使っていたが、高くなってしまって、品種を変えて使ったりしている。大量調理するので、小さめのものだと大変だろうと思いつながらも、協力して予算内に収まるよう計画を立てている。

(遠藤委員)

先ほど伊熊先生からも話があったが、玉葱とじゃがいもの値上がりが凄くて、カレーに使いたい量を抑えてみたり、スープの材料で比較的値上がりしていない野菜の量を増やすなど、同じ献立であっても、その中で調整して提供している。また、フルーツが高い場合は、普段1/4カットのところ、1/6カットで提供したりとか、予算内に収まるように工夫している。

(委員)

一小も業者さんが作る給食になると思うが、子供たちは給食を楽しみにしていて、給食室を見学したり、先生でも親でもない給食室の方ともコミュニケーションを大事にしてる部分もあると思う。今後、業者さんに変更になったりとか、既に変更されてる学校もあると思うので、自分たちの給食がどう作られているのか、見学に行ったりとかできればと思う。一小もPTAの会が親とか先生達にずれていた軸を子どもたち主体にすることで、止まっていた給食の試食会を復活したり、密にならなければいけないイベントを増やす予定で、いろいろな計画、町探検でお店を見学したりとか、企業体験とかそういったことも校長先生としている。中長期的に子供たちと業者さんの触れ合う機会ができれば嬉しいなと思っている。

(会長)

いろんな連携ができると面白い。

(委員)

今回、委員になったが、月曜日のこの時間にここにいられるのは、個人事業主だからで、去年、二中でPTAの本部をしていて、P連の会長が二中から出ていて、会長がこの委員になってくれる方を凄く凄く探していて、平日のこの時間に来れる人がいないってことで、最終的にお願いしますということで、ここにきている面がある。みんなの給食委員会が始まって10年位経ちますかね、その頃はそんなにフルタイムで働いている方がいなかったが、今は皆さん働いているので、平日の昼間にこういった活動ができない。4時だったら何とかかなりそうで、パート終わって急いで来たら間に合うと思うので、開催時間を今後検討していただきたい。そうすることで、引き受けてくださる方も増えると思う。

	<p>(会長) 我々が出るのであれば、勤務時間との関わりがある。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3時半でもだいぶ違う。3時は早すぎる。我々もぎりぎりに駆け込んだ感じ。</li> <li>・ 3時までパートしてる方も多いと思う。3時半なら何とか間に合うと思う。</li> <li>・ 3時半くらいに帰ってくる子供のために終わる人は多いと思う。</li> </ul> <p>(6) 次回の開催について</p> <p>(事務局)</p> <p>9月または10月に試食のできる学校で、給食の試食の後に開催したいと考えている。先ほどご意見いただいたが、次回については、時間が早くなってしまうことをお伝えさせていただく。具体的な日時等決まり次第、連絡させていただく。</p>
<p>決定事項</p>	<p>(1) 会長：佐藤委員、副会長：奥山委員、伊熊委員</p> <p>(2) 今年度の活動内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 給食の試食</li> <li>イ 農家見学</li> <li>ウ 講演会</li> </ul>
<p>次回の開催</p>	<p>(1) 次回の開催日程等について</p> <p>日時等 未定</p>